



平成 24 年 6 月 1 日

地域イノベーション戦略推進地域（平成 24 年度公募分）選定結果及び 平成 24 年度地域イノベーション戦略支援プログラム採択結果について

文部科学省は、平成 23 年度に引き続き、地域の特性を活かした持続的・発展的なイノベーション創出に向けた主体的な取組に対し、関係府省の施策を総動員して支援を行う「地域イノベーション戦略推進地域」について、外部有識者による審査を踏まえ、経済産業省及び農林水産省と共同で、5 地域を選定しました。

また、文部科学省の支援施策である平成 24 年度「地域イノベーション戦略支援プログラム」に応募があった地域の提案の中から、外部有識者の審査を踏まえ、10 件の採択を決定しましたのでお知らせします。

<別添 1> 地域イノベーション戦略推進地域（平成 24 年度公募分）一覧

<別添 2> 平成 24 年度地域イノベーション戦略支援プログラム採択地域一覧

<別添 3> 平成 24 年度地域イノベーション戦略推進地域選定委員会・地域イノベーション戦略支援プログラム審査委員会 委員一覧

1. 地域イノベーション戦略推進地域について

（1）概要

平成 23 年度から、地域イノベーションの創出に向けた地域の主体的かつ優れた構想に対して、文部科学省、経済産業省、農林水産省の 3 省の施策により、その実現を支援するための取組として、地域の強みや特性を活かしながら、大学等の研究機関の研究段階から事業化に至るまで、産学官等の参画機関が連携して持続的・発展的なイノベーションの創出に取り組む地域をその性質に応じ、「国際競争力強化地域」又は「研究機能・産業集積高度化地域」に選定するものです。

（2）地域選定の方法

平成 24 年 2 月 6 日（月）から 3 月 30 日（金）までの間、提案募集を行った結果、5 地域から提案がありました。提案内容について、外部有識者<別添 3 参照>で構成される選定委員会の審査を経て、選定を行いました。

2. 地域イノベーション戦略支援プログラムについて

(1) 概要

地域イノベーション戦略推進地域に選定された地域のうち、文部科学省による支援が地域イノベーション戦略の実現へ大きく貢献すると認められる地域に対して、戦略の中核を担う研究者の大学への集積や、戦略実現のための人材育成プログラムの開発・実施等について支援するものです。

(2) 採択の方法

平成24年2月6日（月）から3月30日（金）までの間、提案募集を行った結果、10地域から提案がありました。提案内容について、外部有識者＜別添3参照＞で構成される審査委員会の審査を経て、選定を行いました。

（お問い合わせ）

科学技術・学術政策局

産業連携・地域支援課長 里見 朋香

地域支援企画官 木村 直人

専門職 竹下 勝

電話：03-5253-4111（内線3893）

03-6734-4194（直通）

（1）国際競争力強化地域に選定された2地域
（海外からもヒト・モノ・カネを惹きつける強力なポテンシャルを持った地域）

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	関西ライフイノベーション戦略推進地域	関西ライフイノベーション推進協議会	公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団	関西ライフイノベーション戦略プロジェクト	大阪府・兵庫県地域では、ライフサイエンス、ライフイノベーションに関する高いポテンシャル（研究機関・医療機関、産業、グローバルインフラ、超高度研究設備等）を有しており、地域がこれらの力を結集して一体的にライフイノベーションを推進し、科学技術・産業の両面にわたり、総合力と国際競争力の強化をめざす。
2	ひょうご環境・エネルギーイノベーション・クラスター戦略推進地域	兵庫イノベーション集積協議会	公益財団法人新産業創造研究機構	ひょうご環境・エネルギーイノベーション・クラスター戦略推進地域	安全・安心な水・空気・エネルギーが求められる中、膜工学やバイオプロダクション、放射光応用、ナノテクノロジー等の革新的技術シーズの集積と環境・エネルギー関連企業の集積を活かし、機能性膜による水資源確保、大気環境保全、バイオプロダクションによるバイオマス資源からの燃料、化成品生産など、次世代省エネ材料技術や高信頼ICTシステムも組み合わせ、高信頼性・省エネルギー・低環境負荷の安全・安心で経済的な都市インフラを実現する。

（2）研究機能・産業集積高度化地域に選定された3地域
（将来的に海外市場を獲得できるポテンシャルを持っているが、現時点で比較的小規模で地域の特性を活かしたイノベーションが期待できる地域）

	地域名	協議会	総合調整機関	全体構想のテーマ名	全体構想の概要
1	秋田元気創造イノベーション推進地域	秋田元気創造イノベーション推進地域	公立大学法人秋田県立大学	秋田の強みを活かしたグリーン&ライフイノベーション創出による地域経済の活性化と安心・安全な社会の実現	秋田の鉱山技術等を背景とした環境・資源リサイクル技術、豊富な農林水産資源の利活用と再生可能エネルギー開発によるグリーンイノベーションと、少子高齢化が著しい社会でのガン疾患及び精神・脳神経疾患治療研究による医療機器や材料の創製、醸造発酵技術を活かした医薬品・健康食品開発によるライフイノベーションを、高機能電子デバイスや材料技術等を共通基盤として創出し、安心・安全に暮らせる持続可能な社会を実現する。
2	いしかわ型環境価値創造産業創出エリア	いしかわ型環境価値創造産業創出協議会（仮称）	財団法人石川県産業創出支援機構	いしかわ型環境価値創造産業創出エリア	国際的な競争力を有する本県の繊維産業や機械産業等の高度なモノづくり技術の集積と大学等研究機関に蓄積された環境分野における研究基盤や人材といった強みを活かしつつ、地域の産学官の連携による本分野におけるイノベーション創出の基盤をさらに強固なものにする。 本取組により、環境面において、高い付加価値を持った技術・製品の開発を推し進め、石川県の強みを活かした裾野の広い「いしかわ型環境価値創造産業」を創出する。
3	えひめ水産イノベーション創出地域	えひめ水産イノベーション創出推進協議会	公益財団法人えひめ産業振興財団	えひめ水産イノベーション創出地域	愛媛県南部においては、愛媛大学南予水産研究センターを中心に養殖漁業に関する「生命科学分野」、「環境科学分野」、「社会科学分野」における多くの研究シーズが蓄積されている。本構想においては、これらの研究シーズを更に発展させ、マグロ類の完全養殖等を念頭においた水産学術研究・教育拠点の形成を図るとともに、公設試等地域の産業支援機関との連携により、その成果を既存水産産業の高度化や新規事業の創出、流通システムの抜本的改革に繋げていくことにより、本地域の水産に関する6次産業化を推進し、地域の活性化に資する。

平成24年度地域イノベーション戦略支援プログラム採択地域一覧

別添2

	地域	総合調整機関	地域別	テーマ	事業の概要
1	北大リサーチ &ビジネス パーク	公益財団法人北海道科学技術総合振興センター (ノーステック財団)	国際競争 力強化地 域	世界をリード する「健康科 学・医療融合 拠点」の形成	“技術シーズの開発から事業化まで一貫した産学官の研究開発支援基盤”の構築を進める北大リサーチ&ビジネスパークを核に、「食」の機能性分析・評価拠点の機能強化、食素材の高付加価値化をはじめとした「食」・「健康」・「医療」領域の融合・発展的な研究を推進するとともに、「食」のスペシャリストの育成、知のネットワーク構築、研究設備の共用化など、『ヘルス・イノベーション』の展開に向けた高度・先進的な取組を展開する。
2	秋田元気創造 イノベーション 推進地域	公立大学法人 秋田県立大学	研究機 能・産業 集積高度 化地域	森林バイオマ スの循環型利 活用の実践と 森林管理の最 適化	本テーマの根幹をなすタンデムリングミル型微粉碎機による木材微粉碎技術を実用化するために研究者を招聘し、特徴ある粉碎品の新規需要を開拓すると共に、地域木質資源の循環型利活用を促進するため、木材の効率的な集材法と川上から川下までのサプライチェーンを確立する。また、地域産業を牽引するイノベーター人材の育成、知のネットワーク化による異分野交流促進の事業を実施することで、森林資源におけるパラダイムシフトを図る。
3	いしかわ型環 境価値創造産 業創出エリア	財団法人石川 県産業創出支 援機構	研究機 能・産業 集積高度 化地域	いしかわ炭素 繊維クラス ター (繊維技術を 活用した熱可 塑性炭素繊維 複合材料の一 大生産拠点の 形成)	本地域では、繊維産業の織物・染色加工技術、機械産業のプレス加工技術などのモノづくり産業の技術力や大学等研究機関の知見といった強みを最大限に活かし、自動車部材等への適用が予想され、二酸化炭素排出の削減などへの貢献が大きいと期待される炭素繊維分野での技術・製品開発を現在推進している。今後、本取り組みをさらに加速化させるため、当該分野の研究者の招へいや人材育成、機器の共用化や事業推進のためのコーディネータを配置し、炭素繊維の一大生産拠点の構築を目指す。
4	やまなし次世 代環境・健康 産業創出エリ ア	公益財団法人 やまなし産業 支援機構	研究機 能・産業 集積高度 化地域	次世代環境産 業創出の基盤 となる、地産 エネルギー統 合型の小規模 電力ネット ワークの開発	次世代環境産業の創出を目指し、燃料電池技術、熱電材料技術、熱利用技術等を活用して地産地消型の新たな電力供給ネットワークの構築に供する研究開発・実用化を進める。そのため、太陽熱・地中熱・燃料電池発電廃熱等の電力変換技術、地中熱・温泉熱等の高効率利用技術、これらに加え、燃料電池、太陽光、小水力等のエネルギーを面的に活用したスマートビレッジを形成するための電力利用最適化技術等の開発と実用化を行うための人材結集等に、産学官金で連携して取り組み、同地域に環境産業の集積を図る。
5	浜松・東三河 ライフフォト ニクスイノ ベーション	公益財団法人 浜松地域イノ ベーション推 進機構	国際競争 力強化地 域	「先端光・電 子技術」と 「ものづくり 基盤技術」の 融合によるラ イフフォトニ クスイノベー ション	浜松・東三河地域が保有する革新的気質、事業化への経験と実績、イノベーションの源泉である基盤技術と研究成果を発展させ、新産業の創出を進めるとともに、産・学・官・金が横の関係で結び付く水平連携型（ネットワーク型）の産業構造を構築する。最先端の光・電子技術を基盤として、より良いQOL(Quality of Life)を志向する安全・安心・快適で成長可能な社会を実現するための「ライフフォトニクスイノベーション」を持続的に展開する。
6	関西ライフイ ノベーション 戦略推進地域	公益財団法人 千里ライフサ イエンス振興 財団	国際競争 力強化地 域	関西ライフイ ノベーション 戦略プロジェ クト	重点領域（がん・難病治療薬、ワクチン、医療機器、医療技術、健康科学、先制医療、再生医療）での優れた研究シーズを生み出す研究者の集積を進めるとともに、知のネットワークを拡充して、若手の有望研究シーズの発掘機能も高めつつ、産業への「つなぎ」を促進する。このため、産業および医療の視点から様々な支援を行うと同時に、人材育成機能を強化し、高度研究設備や開放型設備・機器の活用を促進して、研究成果実用化の総合的能力を高める。
7	ひょうご環 境・エネル ギーイノベー ション・クラ スター戦略推 進地域	公益財団法人 新産業創造研 究機構	国際競争 力強化地 域	革新的膜工学 を核とした水 ビジネスにお けるグリーン イノベー ションの創出	今世紀は“水”の世紀と言われ水需要の爆発的拡大が予想される。そのため我が国が得意とする分離膜水処理システムへの期待は極めて大きい。本テーマでは、我が国唯一の膜研究拠点である神戸大学・先端膜工学センターを核として国内外の研究者を集積し、兵庫県に集る大型放射光施設Spring-8やスーパーコンピュータ等の世界オンリーワンの科学インフラを活用する革新的分離膜の開発と産業化を推進するグリーンイノベーション拠点を形成する。

	地域	総合調整機関	地域別	テーマ	事業の概要
8	和歌山県特産農産物を活用した健康産業イノベーション推進地域	公益財団法人わかやま産業振興財団	研究機能・産業集積高度化地域	地域資源を活かした健康産業イノベーション～県民健康力の向上と保健機能製品の世界展開～	和歌山県のキーテクノロジーは、地域農産物を原料とする機能性素材の開発であり、「医」「農」に関する研究機関連携による開発の推進、当地域の特徴的な産業である「化学産業」と「食品産業」の異業種連携による事業化などにより、新規事業や新産業の創出へと導く。 本事業では、その基礎となる農産物由来成分の有用性、特に保健機能性に関するエビデンスの提供が可能な「医」及び「農」分野の中核的研究者の集積を図る。また、健康意識の向上と保健機能食品の適切な活用、消費事業育成を図るため、食・運動・健康に関わる人材の育成プログラムを開発する。
9	えひめ水産イノベーション創出地域	公益財団法人えひめ産業振興財団	研究機能・産業集積高度化地域	持続可能なえひめ水産イノベーションシステムの構築	水産業の活性化を核として地域イノベーションを推進するため、大学の海洋生命科学研究を活用し、中核となる研究者を集積し、大学等の知のネットワークを構築することにより、研究基盤をより強固なものとするとともに、地域イノベーションを担う人材を育成して、産学官金が一体となった自立したクラスターを形成することによって、地域に合った新流通システムを開発して6次産業化システムを目指す。
10	福岡次世代社会システム創出推進拠点	財団法人福岡県産業・科学技術振興財団	国際競争力強化地域	社会ニーズ主導型開発推進による地域新成長産業の発展促進	高度情報社会、低炭素社会、健康・長寿社会等の世界が直面している課題に対応し、イノベーションを連続的に創出するために、課題解決を目的とした次世代社会システムの開発を実施する。具体的には、下記①～③に取り組む。 ①「社会主導型研究開発モデル」の確立と開発成果の国際標準化の推進 ②アジアをリードする世界トップクラスのイノベーション拠点の形成 ③省エネルギー社会等の実現に必要な「半導体を応用した社会システム創出技術」の開発に向けた研究者集積、人材育成、知のネットワーク構築等の実施

平成24年度 地域イノベーション戦略推進地域選定委員会・
地域イノベーション戦略支援プログラム審査委員会 委員一覧
(◎は座長、役職は平成24年6月現在)

浅井 彰二郎	株式会社リガク 取締役副社長 X線研究所長
有 信 睦 弘	東京大学 監事
井 上 潔	株式会社アーク・イノベーション 代表取締役社長
大 滝 義 博	株式会社バイオフィロンティアパートナーズ 代表取締役社長
岡 田 基 幸	財団法人上田繊維科学振興会 理事
竹 本 佳 弘	株式会社Seed Seek 取締役CSO
◎ 柘 植 綾 夫	公益社団法人日本工学会 会長
徳 増 秀 博	財団法人日本立地センター 常務理事
西 澤 民 夫	独立行政法人中小企業基盤整備機構 新事業支援部 統括プロジェクトマネージャー
西 山 徹	特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構 (ILSI Japan) 理事長
馬 場 錬 成	特定非営利活動法人21世紀構想研究会 理事長
林 聖 子	財団法人日本立地センター 立地総合研究所 主任研究員
松 島 克 守	東京大学 名誉教授
丸 山 清 明	東京農業大学 客員教授
四 元 弘 毅	独立行政法人産業技術総合研究所 安全科学研究部門 研究部門長
渡 辺 美代子	株式会社東芝イノベーション推進本部 参事